

**【表紙】**

**【提出書類】** 四半期報告書

**【根拠条文】** 金融商品取引法第24条の4の7第1項

**【提出先】** 関東財務局長

**【提出日】** 平成25年11月13日

**【四半期会計期間】** 第44期第2四半期(自 平成25年7月1日 至 平成25年9月30日)

**【会社名】** 元旦ビューティ工業株式会社

**【英訳名】** GANTAN BEAUTY INDUSTRY CO.,LTD.

**【代表者の役職氏名】** 代表取締役社長 船木亮亮

**【本店の所在の場所】** 神奈川県藤沢市湘南台一丁目1番地21

**【電話番号】** 0466(45)8771(代表)

**【事務連絡者氏名】** 専務取締役管理統括 室岡正己

**【最寄りの連絡場所】** 神奈川県藤沢市湘南台一丁目1番地21

**【電話番号】** 0466(45)8771(代表)

**【事務連絡者氏名】** 専務取締役管理統括 室岡正己

**【縦覧に供する場所】** 株式会社東京証券取引所  
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

## 第一部 【企業情報】

### 第1 【企業の概況】

#### 1 【主要な経営指標等の推移】

回次	第43期 第2四半期累計期間	第44期 第2四半期累計期間	第43期
会計期間	自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日	自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日	自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日
売上高 (千円)	3,764,790	4,880,777	10,157,767
経常利益又は経常損失 ( ) (千円)	32,965	40,463	538,719
四半期(当期)純利益又は四半期純損失 ( ) (千円)	75,206	13,721	115,037
持分法を適用した場合の投資利益 (千円)			
資本金 (千円)	1,266,921	1,266,921	1,266,921
発行済株式総数 (千株)	7,716	7,716	7,716
純資産額 (千円)	1,846,942	2,035,657	2,037,360
総資産額 (千円)	6,760,650	7,039,691	6,991,377
1株当たり四半期(当期)純利益金額又は1株当たり当期純損失金額 ( ) (円)	9.79	1.78	14.98
潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額 (円)			
1株当たり配当額 (円)			2.00
自己資本比率 (%)	27.3	28.9	29.1
営業活動によるキャッシュ・フロー (千円)	773,630	1,241,629	788,483
投資活動によるキャッシュ・フロー (千円)	33,366	4,823	28,383
財務活動によるキャッシュ・フロー (千円)	781,414	978,740	470,184
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高 (千円)	336,552	384,338	652,051

回次	第43期 第2四半期会計期間	第44期 第2四半期会計期間
会計期間	自 平成24年7月1日 至 平成24年9月30日	自 平成25年7月1日 至 平成25年9月30日
1株当たり四半期純利益金額 (円)	12.62	12.45

(注) 1 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりませんので、連結会計年度にかかる主要な経営指標等の推移については記載しておりません。

2 売上高には消費税等は含まれておりません。

3 持分法を適用した場合の投資利益につきましては、関連会社がないため記載しておりません。

4 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額につきましては、第43期及び第44期第2四半期累計期間は潜在株式が存在しないため記載しておりません。また、第43期第2四半期累計期間では、1株当たり四半期純損失であり、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

## 2 【事業の内容】

当第2四半期累計期間において、当社が営む事業の内容について、重要な変更はありません。

## 第2 【事業の状況】

### 1 【事業等のリスク】

当第2四半期累計期間において、当四半期報告書に記載した事業の状況、経理の状況等に関する事項のうち、投資者の判断に重要な影響を及ぼす可能性のある事項の発生又は前事業年度の有価証券報告書に記載した「事業等のリスク」について重要な変更はありません。

なお、重要事象等は存在していません。

### 2 【経営上の重要な契約等】

当第2四半期会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

### 3 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期会計期間末日現在において当社が判断したものであります。

#### (1) 業績の状況

当第2四半期累計期間における日本経済は、株価上昇の「資産効果」に加えて雇用・所得環境の改善などから個人消費が底堅く推移していること、復興需要や緊急経済対策で公共投資が増加していること、円安で輸出が下げ止まりつつあることなどにより、緩やかに回復を続けています。

また、建設業界においては、被災地の公共投資が増加していることに加え、民間設備投資も増加に転じました。住宅投資については、東北地方を中心に高い伸びを示しています。

このような状況のなか、当社は地球環境保全に貢献できる太陽光発電屋根や取付金具の販売、従来の金属屋根では対応できなかったビル・マンションへの防水屋根のほか、高機能・高品質屋根の普及に努めてまいりました。

この結果、当第2四半期累計期間の売上高は4,880百万円（前年同期比29.6%増）となり、その内訳は製品売上高が2,964百万円（前年同期比27.7%増）、請負工事高が1,916百万円（前年同期比32.7%増）となりました。

損益面におきましては、営業利益は49百万円（前年同期は9百万円の損失）、経常利益は40百万円（前年同期は32百万円の損失）となりました。また、法人税等を計上後の四半期純利益は13百万円（前年同期は75百万円の損失）となりました。

なお、当社の売上高は建設業界固有のマーケット特性により、事業年度の後半に著しく増加する傾向にあります。

## (2) 財政状態の分析

当第2四半期会計期間末の総資産は、前事業年度末に比べ48百万円増加し、7,039百万円となりました。その主な要因としては、仕入れ等の支払いにより現預金が267百万円減少しましたが、売上の増加に伴う売上債権が114百万円増加し、また、今後の売上増加に対応し、棚卸資産が268百万円増加したことなどによるものです。

負債合計は前事業年度末に比べ50百万円増加し、5,004百万円となりました。その主な要因は、仕入債務が決済増加に伴い720百万円減少し、一方で短期運転資金の借り入れ等により短期借入金が増加したことなどによるものです。

純資産合計は、当第2四半期累計期間の四半期純利益の計上及び配当金の支払いにより、前事業年度末に比べ1百万円減少して2,035百万円となり、自己資本比率は28.9%となりました。

## (3) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期会計期間末における現金及び預金同等物は、前事業年度末に比べ267百万円減少し384百万円となりました。なお、資金の増減内容については、主として以下の要因によるものであります。

営業活動によるキャッシュ・フローについては、税引前四半期純利益40百万円を計上、売上債権の増加額113百万円及び棚卸資産の増加額268百万円となり、仕入債務の減少額720百万円となったことなどにより、1,241百万円（前年同期は773百万円）となっております。

投資活動によるキャッシュ・フローについては、機械設備などの取得により17百万円支出、貸付による支出4百万円及び保険積立金による5百万円を支出した一方、前事業年度に土地売却した残金回収額22百万円などにより、4百万円（前年同期は33百万円）となっております。

財務活動によるキャッシュ・フローについては、内容は金融機関からの借入金実行が3,250百万円、借入金返済が2,235百万円あったことなどにより、978百万円（前年同期は781百万円）となっております。

## (4) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第2四半期累計期間において、当社の事業上及び財務上の対処すべき課題に重要な変更及び新たに生じた課題はありません。

## (5) 研究開発活動

当第2四半期累計期間の研究開発費の総額は56,963千円であります。

なお、当第2四半期累計期間において、当社の研究開発活動の状況に重要な変更はありません。

### 第3 【提出会社の状況】

#### 1 【株式等の状況】

##### (1) 【株式の総数等】

###### 【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	29,160,000
計	29,160,000

###### 【発行済株式】

種類	第2四半期会計期間末 現在発行数(株) (平成25年9月30日)	提出日現在発行数(株) (平成25年11月13日)	上場金融商品取引所 名又は登録認可金融 商品取引業協会名	内容
普通株式	7,716,063	7,716,063	東京証券取引所 JASDAQ (スタンダード)	単元株式数は 1,000株で あります。
計	7,716,063	7,716,063		

##### (2) 【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

##### (3) 【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

##### (4) 【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

##### (5) 【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式 総数増減数 (株)	発行済株式 総数残高 (株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金 増減額 (千円)	資本準備金 残高 (千円)
平成25年7月1日～ 平成25年9月30日		7,716,063		1,266,921		

## (6) 【大株主の状況】

平成25年9月30日現在

氏名又は名称	住所	所有株式数 (千株)	発行済株式 総数に対する 所有株式数 の割合(%)
船木 元旦	神奈川県藤沢市	1,986	25.7
船木商事有限会社	神奈川県藤沢市亀井野403	724	9.3
船木 清子	神奈川県藤沢市	631	8.1
全国元旦代理店持株会	神奈川県藤沢市湘南台1丁目1-21	584	7.5
元旦ビューティ工業株式会社 従業員持株会	神奈川県藤沢市湘南台1丁目1-21	324	4.2
関東甲信越元旦会持株会	神奈川県藤沢市湘南台1丁目1-21	307	3.9
元旦取引先持株会	神奈川県藤沢市湘南台1丁目1-21	255	3.3
日鉄住金鋼板株式会社	東京都中央区日本橋本町1丁目5-6	251	3.2
元旦ビューティ工業役員持株会	神奈川県藤沢市湘南台1丁目1-21	168	2.1
株式会社横浜銀行 (常任代理人 資金管理サービス信託銀行株式 会社)	神奈川県横浜市西区みなとみらい3-1-1 (東京都中央区晴海1-8-12)	165	2.1
計		5,397	69.9

## (7) 【議決権の状況】

## 【発行済株式】

平成25年9月30日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式			
議決権制限株式(自己株式等)			
議決権制限株式(その他)			
完全議決権株式(自己株式等)	(自己保有株式) 普通株式 41,000		
完全議決権株式(その他)	普通株式 7,637,000	7,637	
単元未満株式	普通株式 38,063		一単元(1,000株)未満の株式
発行済株式総数	7,716,063		
総株主の議決権		7,637	

## 【自己株式等】

平成25年9月30日現在

所有者の氏名 又は名称	所有者の住所	自己名義 所有株式数 (株)	他人名義 所有株式数 (株)	所有株式数 の合計 (株)	発行済株式 総数に対する 所有株式数 の割合(%)
(自己保有株式) 元旦ビューティ工業株式 会社	神奈川県藤沢市湘南台 1 - 1 - 21	41,000		41,000	0.53
計		41,000		41,000	0.53

## 2 【役員の状況】

該当事項はありません。



## 第4 【経理の状況】

### 1．四半期財務諸表の作成方法について

当社の四半期財務諸表は、「四半期財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」(平成19年内閣府令第63号)に基づいて作成しております。

### 2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第2四半期会計期間(平成25年7月1日から平成25年9月30日まで)及び第2四半期累計期間(平成25年4月1日から平成25年9月30日まで)に係る四半期財務諸表について、有限責任監査法人トーマツによる四半期レビューを受けております。

### 3．四半期連結財務諸表について

当社は、子会社を有していないため、四半期連結財務諸表を作成しておりません。

1【四半期財務諸表】  
(1)【四半期貸借対照表】

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成25年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	675,141	407,429
受取手形及び売掛金	<sup>2</sup> 1,335,043	1,363,829
完成工事未収入金	725,619	811,445
製品	408,602	545,346
仕掛品	7,904	7,267
未成工事支出金	254,070	241,083
原材料	557,537	703,236
その他	284,394	233,419
貸倒引当金	445	477
流動資産合計	4,247,868	4,312,582
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	542,973	523,421
機械及び装置(純額)	167,968	163,196
土地	1,578,964	1,578,964
その他(純額)	98,874	101,614
有形固定資産合計	2,388,780	2,367,197
無形固定資産	39,160	37,382
投資その他の資産		
その他	459,762	465,438
貸倒引当金	144,194	142,908
投資その他の資産合計	315,567	322,529
固定資産合計	2,743,508	2,727,109
資産合計	6,991,377	7,039,691
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	<sup>2</sup> 2,588,987	1,943,150
工事未払金	308,799	233,744
短期借入金	429,060	1,242,280
1年内償還予定の社債	35,000	35,000
未払法人税等	194,780	17,812
製品保証引当金	30,474	33,822
その他	<sup>2</sup> 353,456	293,790
流動負債合計	3,940,557	3,799,600
固定負債		
社債	110,000	92,500
長期借入金	559,430	760,380
退職給付引当金	330,882	339,162
その他	13,146	12,390
固定負債合計	1,013,458	1,204,433
負債合計	4,954,016	5,004,033

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成25年9月30日)
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>		
資本金	1,266,921	1,266,921
利益剰余金	786,369	784,739
自己株式	15,807	16,003
株主資本合計	2,037,482	2,035,657
<b>評価・換算差額等</b>		
その他有価証券評価差額金	121	-
評価・換算差額等合計	121	-
純資産合計	2,037,360	2,035,657
負債純資産合計	6,991,377	7,039,691

(2)【四半期損益計算書】  
 【第2四半期累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	3,764,790	4,880,777
売上原価	2,581,190	3,545,060
売上総利益	1,183,600	1,335,716
販売費及び一般管理費	<sup>1</sup> 1,192,985	<sup>1</sup> 1,286,072
営業利益又は営業損失( )	9,385	49,644
営業外収益		
受取配当金	4,521	4,521
受取賃貸料	1,776	6,642
その他	5,276	8,833
営業外収益合計	11,573	19,996
営業外費用		
支払利息	16,852	11,931
手形売却損	7,757	5,568
その他	10,543	11,677
営業外費用合計	35,153	29,177
経常利益又は経常損失( )	32,965	40,463
特別損失		
投資有価証券評価損	55,302	-
特別損失合計	55,302	-
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失( )	88,268	40,463
法人税、住民税及び事業税	13,126	13,083
法人税等調整額	26,187	13,657
法人税等合計	13,061	26,741
四半期純利益又は四半期純損失( )	75,206	13,721

(3)【四半期キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失 ( )	88,268	40,463
減価償却費	73,047	64,082
貸倒引当金の増減額( は減少)	679	1,254
退職給付引当金の増減額( は減少)	5,326	8,280
製品保証引当金の増減額( は減少)	1,999	3,348
受取利息及び受取配当金	4,591	4,590
支払利息	16,852	11,931
売上債権の増減額( は増加)	76,021	113,325
たな卸資産の増減額( は増加)	303,913	268,819
仕入債務の増減額( は減少)	492,802	720,891
その他	18,140	63,255
小計	735,149	1,044,031
利息及び配当金の受取額	4,607	4,585
利息の支払額	17,786	12,651
法人税等の支払額	25,301	189,531
営業活動によるキャッシュ・フロー	773,630	1,241,629
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	20,184	17,666
有形固定資産の売却による収入	7,875	22,785
無形固定資産の取得による支出	16,863	1,480
貸付金の回収による収入	981	930
その他	5,175	9,392
投資活動によるキャッシュ・フロー	33,366	4,823
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入れによる収入	4,100,000	2,800,000
短期借入金の返済による支出	3,400,000	2,000,000
長期借入れによる収入	550,000	450,000
長期借入金の返済による支出	429,135	235,830
その他	39,450	35,429
財務活動によるキャッシュ・フロー	781,414	978,740
現金及び現金同等物の増減額( は減少)	25,583	267,712
現金及び現金同等物の期首残高	362,135	652,051
現金及び現金同等物の四半期末残高	<sup>1</sup> 336,552	<sup>1</sup> 384,338

【注記事項】

(四半期貸借対照表関係)

1 受取手形割引高

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成25年9月30日)
受取手形割引高	2,133,878千円	1,168,229千円

2 四半期会計期間末日満期手形の会計処理については、手形交換日をもって決済処理しております。  
 なお、前事業年度末日が金融機関の休日であったため、次の期末日満期手形が、前事業年度末残高に含まれております。

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成25年9月30日)
受取手形	9,247千円	
支払手形	170,971 "	
設備支払手形	5,348 "	
割引手形	125,942 "	

(四半期損益計算書関係)

1 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は、次のとおりであります。

	前第2四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
広告宣伝費	30,681千円	38,738千円
販売促進費	28,448 "	16,097 "
給料・賞与	486,514 "	548,637 "
退職給付費用	14,739 "	14,973 "
製品保証引当金繰入額	5,131 "	11,064 "
貸倒引当金繰入額	679 "	1,254 "
減価償却費	16,455 "	12,531 "

売上高の季節的変動

前第2四半期累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)及び当第2四半期累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

当社の売上高は、最終ユーザーの設備投資等の状況により、事業年度の後半に売上高が著しく増加する傾向にあります。

(四半期キャッシュ・フロー計算書関係)

1 現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係は、次のとおりであります。

	前第 2 四半期累計期間 (自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年 9 月30日)	当第 2 四半期累計期間 (自 平成25年 4 月 1 日 至 平成25年 9 月30日)
現金及び預金	359,639千円	407,429千円
預入期間が 3 か月を超える 定期預金	23,086 "	23,091 "
現金及び現金同等物	336,552千円	384,338千円

(株主資本等関係)

前第 2 四半期累計期間(自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年 9 月30日)

配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1 株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成24年 6 月28日 定時株主総会	普通株式	15,352	2.00	平成24年 3 月31日	平成24年 6 月29日	利益剰余金

当第 2 四半期累計期間(自 平成25年 4 月 1 日 至 平成25年 9 月30日)

配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1 株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成25年 6 月27日 定時株主総会	普通株式	15,350	2.00	平成25年 3 月31日	平成25年 6 月28日	利益剰余金

(セグメント情報等)

前第 2 四半期累計期間(自平成24年 4 月 1 日 至平成24年 9 月30日)及び当第 2 四半期累計期間(自平成25年 4 月 1 日 至平成25年 9 月30日)

【セグメント情報】

当社は、金属屋根事業、ならびにこれらの付帯業務の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額又は1株当たり四半期純損失金額の算定上の基礎は以下のとおりであります。

項目	前第2四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
1株当たり四半期純利益金額及び1株当たり四半期純損失金額( )	9円79銭	1円78銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益金額又は四半期純損失金額( ) (千円)	75,206	13,721
普通株主に帰属しない金額(千円)		
普通株式に係る四半期純利益金額又は四半期純損失金額( ) (千円)	75,206	13,721
普通株式の期中平均株式数(千株)	7,676	7,675

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、当第2四半期累計期間は潜在株式が存在しないため記載しておりません。また前第2四半期累計期間は1株当たり四半期純損失であり、また、潜在株式が存しないため記載しておりません。

2 【その他】

該当事項はありません。



## 第二部 【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

## 独立監査人の四半期レビュー報告書

平成25年11月12日

元旦ビューティ工業株式会社  
取締役会 御中

### 有限責任監査法人トーマツ

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 水 野 雅 史 印

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 澤 田 修 一 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている元旦ビューティ工業株式会社の平成25年4月1日から平成26年3月31日までの第44期事業年度の第2四半期会計期間(平成25年7月1日から平成25年9月30日まで)及び第2四半期累計期間(平成25年4月1日から平成25年9月30日まで)に係る四半期財務諸表、すなわち、四半期貸借対照表、四半期損益計算書、四半期キャッシュ・フロー計算書及び注記について四半期レビューを行った。

#### 四半期財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期財務諸表の作成基準に準拠して四半期財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

#### 監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

#### 監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期財務諸表の作成基準に準拠して、元旦ビューティ工業株式会社の平成25年9月30日現在の財政状態並びに同日をもって終了する第2四半期累計期間の経営成績及びキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

#### 利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。  
以上

(注) 1 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。

2 四半期財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。